

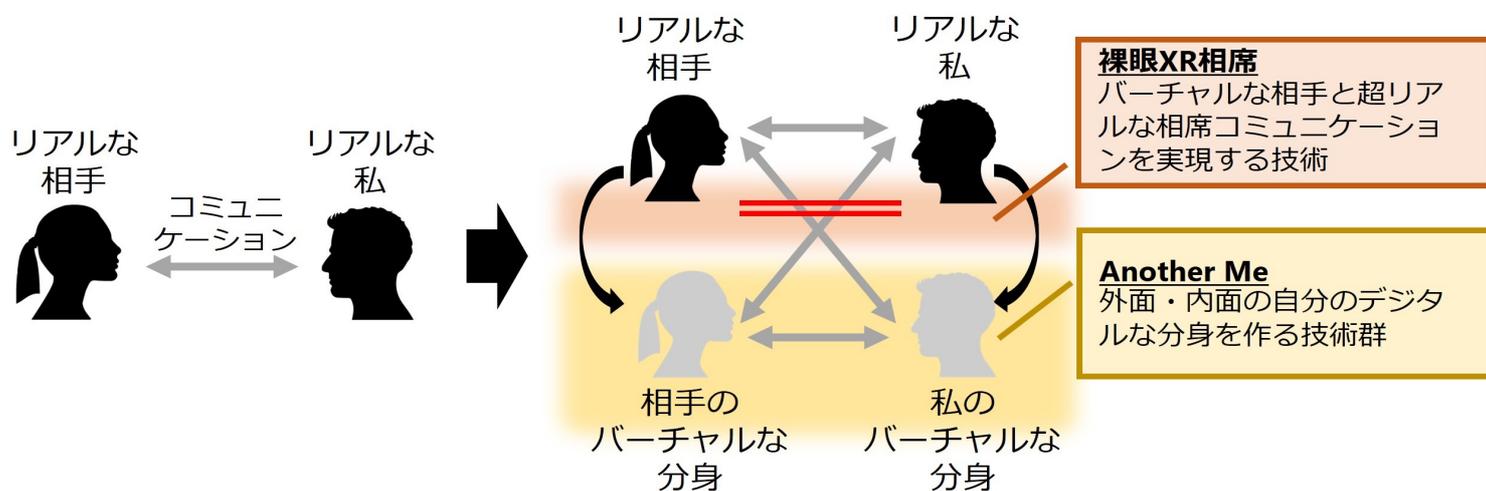


背景

コミュニケーションにおいて、リアルとバーチャルの融合が進んでいます。NTT研究所ではそれをさらにすすめ、リアリティの高いバーチャルな分身をもリアルなコミュニケーションの一部として取り入れられるようにすることで、関係構築の機会の拡張ができる世界をめざしています。

成果の概要

コミュニケーションの時空間的な制約を超えるために、鏡型インタフェースとデジタル分身によりリアル・バーチャルの境界をなくし、リアリティの高いバーチャルな相手とのコミュニケーションを通じてコミュニケーションの可能性を広げます。



技術のポイント

- 光学的な工夫によりスクリーン上にバーチャルエージェントをただ表示するだけでなく、リアルな人の鏡像とあたかも実際に隣接しているかのように表現
- 人の見た目だけにとどまらず、声や話し方も含めて人のデジタルな分身を作成

この研究がもたらす未来

これまで諦めざるを得なかった相手とのコミュニケーションをリアリティをもった状態で実現可能となり、リアルな私がかつて成しえなかった人間関係の形成が可能となります。

出展企業

日本電信電話株式会社

問い合わせ先

rdforum-exhibition@ml.ntt.com